

# かのうの子



東御市立和小学校学校だより 令和4年8月号

## 2学期始業式学校長の話より

今日はみなさんに「もう一つ先を考える」ということに関わって、3つの話をします。

1つ目です。私は、夏休み中にみなさんの素敵な姿を見つけました。これは、玄関まで続く花壇の写真です。とてもきれいに花が咲いていますが、暑い夏休み中に、みなさんが水やりを続けてくれたおかげです。そして、水やりだけでなく、草取りをしてくれている人を何人も見かけました。「もう一つ先を考える」みなさんの姿に、とても感動しました。

2つめの話に入ります。1学期は、ネコ写真の展示を楽しんでくれてありがとうございました。考えたことを伝え合うと、更にそのもう一つ先を考えるきっかけになっていきますね。そこで、

2学期はじめにも、別のサプライズを用意しました。この写真を見てください。これは、はらぺこめがねさんという絵本作家さんが描いた絵です。この絵が、学校のどこかに飾ってあります。どこでしょうか。どれくらいの大きさなのでしょう。私は、この絵をみながら、みなさんと考えた



こととお話ししてみたいと思っています。そうした機会があったときには、考えたこと感じたことをたくさん教えてください。

最後に、3つめの話をします。絵とは別に体育館にもお借りしているものがあります。スポーツ用車いす16台です。よく見かける車いすとどこがちがうでしょうか。一番の違いはタイヤが「ハ」の字になっているところですね。でも、なんのためにこのような形になっているのでしょうか。ぜひ、担任の先生と一緒に、実際に乗って自分で動かして考えてみて欲しいと思います。6年生の「車いすバスケット体験教室」がある、

8月24日水曜日までお借りしてあるので、クラスごとに体験してみてください。

今、和小学校では車いすでの生活をしている人はいませんが、これから先、病気やケガなどの理由によって、車いすの生活を送ることになる可能性は、誰にでもあります。人は、自分が体験していないことについては、なかなか考えられません。体験してみて初めてわかることがたくさんあるのです。

もう一つ先を考えてみるために、この2学期は、ぜひいろいろなことに挑戦してみてください。





## こうすればいいんだ！～6年生、金藤理絵さんの水泳指導～



今年度も7月15日に2016年リオデジャネイロオリンピック200m平泳ぎ金メダリストの金藤理絵さんに水泳指導をしていただきました。指導に入る前に金藤さんがとても感心していたことがありました。それは、6年生の水慣れの丁寧さです。「背浮き」「だるま浮き」「くらげ浮き」「伏し浮き」とい

った水泳で一番大切な「脱力して浮く感覚」を味わうための練習がたくさん盛り込まれており、「ここまできちんとやっている学校は初めてです！」と言ってもらいました。6年生の「けのびの技能の高さ」にも驚いていました。「もう十分できてます！」と褒めてもらいました。

いよいよ平泳ぎの指導が始まりました。「1・2・3・4！」のリズムに合わせた「①手をY・②手をいただきますの位置・③膝を曲げる・④のびの姿勢」という動きを教わり、実際に水の中で試してみると、多くの子が「こうすればいいんだ！」とコツをつかんだようでした。「かきはコンパクトに」「すぐにかかずに伸びる時間をキープ」といったコツも教わり、上達を実感できた子どもたちは満足そうでした。



金メダリストとの世紀の対決が間もなくスタート

認められた和小代表〇さんはとても清々しそうでした。友だちの勇気あるチャレンジに6年生からは大きな拍手が送られました。

最後は、金メダリストの本気の泳ぎを見せてもらえることになりました。「とうとう、金藤さんが泳ぐぞ…。」とみんなの期待モードが高まった時です。何と「オレ、競争したい！」というチャレンジャーが現れました。さあ、金メダリストと和小児童代表の真剣勝負です！水を切り裂くように進む金藤さんの泳ぎには6年生もびっくりでした。結果はもちろん、現時点の金藤さんには及びませんでしたが、キックのよさを金藤さんから大いに



水面を舞うような金藤選手

## 学び続ける～夏休みを利用して、多くの研修に参加しました～

8月19日に上田警察署スクールサポーター志摩正巳さんを招いて「非違行為防止研修」を行いました。志摩さんには、何度も防犯教室の講師として、子どもたちに自分の身を守るために大切なことを教えてい



外部講師による非違行為防止研修の様子

ただいています。今回は職員研修ということで「想像力のスイッチを入れよう」をテーマに、様々な事例や自身の経験談を語っていただきました。志摩さんから「私が警察官になったばかりの頃、先輩から『警察官はとても責任が大きい仕事だぞ。』と言われましたが、教師という仕事も私たちと同じように、社会へ及ぼす影響がとても大きな仕事です。特に、子どもたちを悲しませることはしてはいけません。」という話があったときには、自分の責任の重さを痛感させられました。常に想像力のスイッチを入れ、「この行為をしたらどうなる可能性があるかを考えて行動しなければいけない。」と感じました。

## 英語デジタル教科書活用研修

1日には上田地域定住自立圏研修会に8名の職員が参加し、「学校に足が進まない児童やその家庭への支援」について学びました。18日には本校の樋口亜紀子先生が講師を務めた東御市インクルーシブ教育講演会に16名の職員が参加し「子どもたちを肯定的に見ることや子どもたちに自己決定を促すことの大切さ」を学びました。この他にも、夏休み中は、夏季大学の講座の中から1人1講座を選んで参加したり、英語のデジタル教科書の効果的な活用法研修や専門業者の方によるトイレ清掃の仕方研修に参加したりと、個々の学びを広めたり深めたりできました。学んだことを今後、子どもたちのために生かしていけるようにしたいです。（※5ページ目に専門業者の方からお聞きしたトイレ清掃の仕方をまとめた資料を載せましたので、是非ご参考に。）



## みんな待ってたよ！～2学期84日間が始まりました！～

「おー！みんな来た来た！！」8月22日、検温と手指消毒の準備をして待っていると、正門の方から大きな袋を提げた子どもたちが歩いて来る姿が見え、何だかとても嬉しかったです。「よく来てくれたね。ありがとう！」という思いを込めてどの子にも「おはようございます！」「おはよう！久しぶり！」「楽しい休みだった！元気だった？」と声をかけました。爽やかなあいさつを返してくれる子が多かったのですが、「先生、暑い…。」が第一声の子も多かったです。「まだまだ夏は終わらないよ。」という太陽の声が聞こえるような初日、「子どもたちにはちょっとハードな1日かな…。」と心配しました。けれど、教室を覗いてみると、久しぶりに会った友だちと笑顔いっぱい会話する子や先生の周りに集まってキラキラした目で夏休みの思い出を語る子ばかり。訪問した私に夏休み中に取り組んだ工作作品を見せながら自慢気に語ってくれる子どもたちもたくさんいました。様々な作品が展示され、廊下もとても華やかになりました。和小にいつもの活気が戻りました。私たち職員も「さあ、頑張らないと！」と気合いが入りました。



「ここを工夫したんだよ。」と詳しく教えてくれました。



「先生、見て！カッコいいでしょ！飛行機。どう？」



葉っぱの形をしっかりと出すのが難しかったです。



本当の教室に見えませんか？6年生の作品です。細部までこだわって作られていました。



ネコ写真展があったせいか、今年は「動物愛護ポスター」がたくさんありました。



1年生がお互いの作品の鑑賞会を開いていました。友だちの作品を見ながら何やら語り合っています。

「お母さんと一緒に作ったよ。」「お父さんが教えてくれた！」と嬉しそうに話してくれる子がたくさんいました。休み帳の丸つけや研究、工作等へのアドバイス、本当にありがとうございました。



ぜひお試ください!

キャリアアップ研修Ⅱ 報告

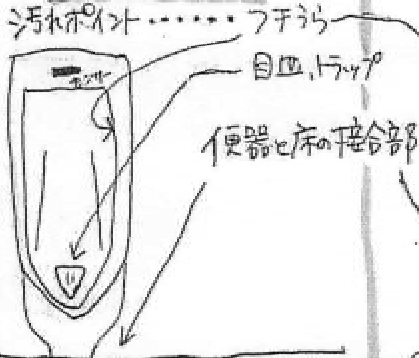
R4.8.19 両角



学校のトイレをピカピカにしたい!  
トイレを、楽しいもの にしたい!!

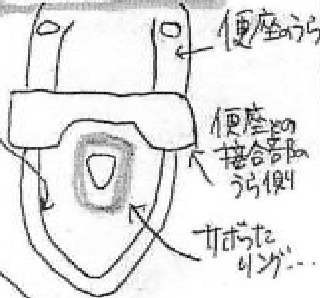
...そんな思いから、異業種研修で **トイレ** を学んで来ました。

**小ベンキ**



- ① センサーに使わない(黄)クロスをかける。
- ② 洗剤をかける。
- ③ ブラシで洗剤をすずみまご塗る。
- ④ 便器の外側を(赤)クロスで拭く。
- ⑤ ブラシで便器の内側をこする。
- ⑥ (黄)クロスを持って、水を流し、  
ブラシで洗剤を落とす。

**大ベンキ**



- ① ブラシを排水口に数回押し込み、  
水位を下げる。
- ② 洗剤をかける。
- ③ ブラシで洗剤をすずみまご塗る。
- ④ (赤)クロス  
便座表→便座うら→外側  
の順に拭く (汚れが少ない順)
- ⑤ ブラシで便器内をこする。
- ⑥ 水を流して、ブラシで洗剤をおとす。

**壁・床**

腰から下は 臭い発生元!  
→ 汚れの4割が割リゾーン!!

- ① 手すり(黄)クロスで拭く。
- ② 壁の腰から下の部分を  
(黄)クロスで拭く。

**洗面台**

- ① (青)クロスで  
鏡を乾拭き。
- ② スポンジで  
流しをこする。 (付け根に  
スリヤ)
- ③ 青クロスで水滴を拭きとる  
(鏡にエタノール剤をぬると  
モカモカが持続し)

**効果とテンションを上げるアイテム**



マイクロファイバークロス

汚れ落ち抜群!!  
(便器(赤)かバ(黄)洗面台(青))  
色分けすると衛生的。

かがみやすく  
便器のフチうらまで  
きちんと届く!

柄の短いブラシ



洗剤

ブラシ塗る  
イメージ。時間を  
おくと、汚れを浮かせる  
力。キレイにできるぞ。

**汚水を客観的に見るアイテム**



手鏡  
フチうら後側側  
しっかり見えます!!



光を当てると  
水(ウレ)や尿の  
とびだしが  
浮かび上がります!!

フラッシュライト

=提案=

**トイレ  
ピカピカ  
大作戦!**



- ① アイテムを揃える... 定期的に洗濯・消毒・交換  
(週1?月1?)  
吊るし保管できるようにする。
- ② 子生徒に、そうじの方法を伝える... 体調時の保健指導  
動画を放送
- ③ 曜日ごとに内容を決める  
ex) 月 便器① 火 壁・床 水 便器② 金 洗面台、物品  
回収
- ④ 成果を客観的に伝える... 手鏡やフラッシュライトでチェック!!

## 「日本一」と認められました！～6年生車いすポートボール体験～



8月24日スポーツ庁委託事業「障害者スポーツ推進プロジェクト」に6年生が参加し、2010年バンクーバーオリンピック、アイススレッジホッケーで銀メダルを獲得した上原大祐（だいすけ）さんに車いすポートボールの指導をしていただきました。上原さんは6年生に「大ちゃんと呼んでね！」ととてもフレンドリーに自己紹介をしてくれ、丁寧に車いすの操作の仕方を教えたり、今回のポートボールのルールを一緒に考えたりしてくれました。1チーム7人ずつで交替しながら試合をしましたが、初戦から子どもたちは全力でボールを追いか

けたり、パスをもらいに精一杯車いすを走らせたりしていました。加えて、試合中、大ちゃんが体育館中をめまぐるしく駆け回り、大きな声でいいプレーを褒めたり、ミスした子を励ましたりしてくれたので、そんな大ちゃんに乗せられ、6年生の子どもたちのパスを呼ぶ声や友だちのプレーを褒める声もどんどん大きくなり、いつの間にか体育館が熱気に包まれ、まるで「スタジアム」のような雰囲気になっていました。大ちゃんからは「今まで全国の小学校を回った中で、一番上手だったよ！」とほめてもらい、とても満足した子どもたちからは「とっても楽しかった！もっとやりたい！」という声がたくさん聞かれました。

最後に大ちゃんが6年生にこう伝えてくれました。



「僕たちのような選手は制限があるからこそ、『残された機能をどうやってうまく使うか』を考えている。パラリンピックには工夫とアイディアが詰まっている。この先、みんなが『大変だな。』『困ったな。』と思ったときは、制限を楽しみながら、パラリンピック選手たちの工夫やアイディアから学んでほしい。

大ちゃんの言葉、姿、表情、そして大ちゃんのつくり出す雰囲気。その全てから子どもたちも私たち職員もとても勇気をもらいました。こんな素晴らしい機会を与えてくださった東御市の関係者の皆様にも心から感謝したいです。ありがとうございました。

### ご協力ありがとうございました！～アルミ缶回収～

8月20日、時折小雨が降る中、PTA三役の皆さんと支部長会の皆さんにご苦労いただき、アルミ缶回収を行いました。4tトラック 1, 5 台分ほどが、アルミ缶の入った大きな袋で埋まりました。業者の方にお聞きしたところ、「1台分だけで300kg以上はありそうですね。」ということでした。引き取っていただき、得た収入はPTAの活動費として、和小学校のために大切に使用させていただきます。ご協力ありがとうございました。



### 保護者や地域の皆様へのお願い～大人の姿が子どもたちに反映します～

夏休みが明けてからも新型コロナウイルス感染拡大に歯止めがかからない状況が続いています。市内で感染する方が多くなっているのと同様に、和小学校でも今年度だけで、のべ110人以上の子どもたちが、感染者または濃厚接触者となりました。それだけ、この病気が身近で、いつ誰が感染してしまうかわからないものになっているということです。報道されている通り、基礎疾患がある方や高齢者が感染した場合に重症になる確率が高まったり、後遺症が残るケースがあつたりします。そのため、どうしても敏感になってしまうご家庭もあることと思いますが、必要以上に詮索したり、感染者に偏見をもったり、憶測で噂話をしたりすることがないようにお願いします。和の地域に住む私たちみんなで、やむなく感染してしまった子どもたちやそのご家族が安心して療養できるような、「和(かのう)」という名にふさわしい環境づくりをしていきましょう。大人がそういう姿勢を見せることで、子どもたちも大事な人権感覚を身につけていくのだと思います。よろしくをお願いします。

## コカリナ贈呈式 ～思い出の桜がこの手の中に～

7月25日(月)に視聴覚室で「コカリナ贈呈式」が行われ、4年生のために、半年かけてコカリナを製作してくださった大川秀一さんが来校して、代表児童に直接作品を手渡してくださいました。

袋の封を開け、紐を首にかけ、大事そうにコカリナを手にとった子どもたちは、何とも言えない優しい表情でコカリナを見つめていました。きっと、1年生の頃からずっと自分たちを見守ってくれたあの立派な桜の木の姿を思い出していたのでしょうか。大川さんの「一緒に音を出してみよう。」という声がかけて、みんなで新品のコカリナをふいてみました。個性的で温かい音色でした。最後に大川さんから「願いは1つ、コカリナをふいて、『和』の心を広げてほしい。」という言葉をいただきました。偶然、時を同じくしてこの和小学校で学んだ54名の仲間たちを、思い出の桜の木がより強い絆で結んでくれました。一生の宝物ができました。



### 学校保健委員会にご参加ください！

9月16日(金)の学校保健委員会は、16:00からオンラインで行います。児童は6校時の保健の授業という形で全員に参加してもらいます。

今回は養護教諭が学校医の佐々木先生から学んだ「歯磨きのポイント」等について伝達講習します。歯科検診の結果から、和小児童の歯の状態があまりよくないことがわかりました。児童にタブレットを持ち帰らせますので、多くの保護者の皆様にお子さんと一緒に参加して、今後に生かしていただけるとありがたいです。よろしくをお願いします。

## 9月の予定

- 1日(木) 安全点検日
- 2日(金) 避難訓練②
- 3日(土) P T A指導者研修会
- 5日(月) 学校集金口座振替日
- 7日(水) 教育課程研究協議会のため休業日
- 8日(木) 児童会⑥
- 9日(金) クラブ活動②
- 10日(土) 秋のP T A作業
- 11日(日) 秋のP T A作業(予備日)
- 13日(火) 秋の交通安全教室  
スクールカウンセラー来校日
- 14日(水) 相談旬間(～28水)
- 16日(金) 学校保健委員会  
(16:00～ オンラインで)
- 22日(木) 金曜日課
- 27日(火) 6年修学旅行(1日目)
- 28日(水) 6年修学旅行(2日目)
- 29日(木) 6年休業日

\*\*\*\*\*

1学期の終業式で「アサギマダラ」の話をしました。40年程前から、渡りをするチョウとして研究が進んできています。長野県では、5～10月頃まで、主に高原で観察され、冬期は1000km以上離れた南の島で生息します。チョウの命は4ヶ月ほどなので、実は、行って帰ってくるチョウはいません。渡りをするのは、いつも新しく生まれたチョウです。それなのに、どうして渡るタイミングや渡る場所がわかるのか、科学が進歩しても、不思議なことは、たくさんあります。

夏休み明け、子どもたちの一研究・一作品が廊下に掲示されました。子どもたち一人一人が日常で感じた素朴な問いや願いを出発点にしたものがそろいました。これからも、問いを立てる力を大切に伸ばして行ってほしいと願っています。

文責：校長・教頭